

お知らせ

[Mihoko Iijima](#) · 2020年10月26日

## 第7回 InterSystems IRIS プログラミングコンテスト (Interoperability コンテスト)

開発者の皆さんこんにちは！ IRIS プログラミングコンテスト 7 回目のテーマが発表されました！

今回のコンテストのテーマは [InterSystems Interoperability \(相互運用性\) Contest](#) です！

日本からのご応募お待ちしております！

**応募期間は 2020年11月2日～15日 です！**

(投票期間は 2020年11月16日～22日、勝者発表は 11月23日を予定しています)



### 優勝特典

1、審査員から多く票を集めたアプリケーションには、以下の賞金が贈られます。

1位 - \$2,000

2位 - \$1,000

3位 - \$500

2、Developer Community で多く票を集めたソリューションには、以下の賞金が贈られます。

1位 - \$1,000

2位 - \$500

複数の参加者が同数の票を獲得した場合、全参加者が勝者となり賞金は勝者間で分配されます。

### 参加資格

どなたでもご参加いただけます！ (InterSystems  
開発者コミュニティの[アカウントを作成](#)するだけでご応募いただけます)

### コンテストのスケジュール

**11月2日～15日 応募期間** ([Open Exchange](#)  
へ作成されたアプリケーションをアップロードいただける期間=2週間です。この期間内であればアップロード後も自由に編集できます。)

**11月16日～22日 投票** (1週間)

**11月23日 優秀者発表** (US時間に発表します)

### コンテストのテーマ

InterSystems IRIS / IRIS for Health を使用した interoperability (相互運用性) ソリューションの開発

InterSystems IRIS または InterSystems IRIS for Health を使用した Interoperability (相互運用性) ソリューションの開発または、メンテナンスを支援するソリューションを開発します。

アプリケーションは、[IRIS Community Edition](#)、[IRIS for Health Community Edition](#)、[IRIS Advanced Analytics Community Edition](#) のいずれかで動作する必要があります。

アプリケーションはオープンソースであり、GitHubで公開されている必要があります。

アプリケーションに特別な技術実装を導入すると、技術的なボーナスを獲得できます。ボーナスの詳細については、後日発表します！

### Helpful resources

1. アプリケーションの例 ([Open Exchange](#) のアプリケーション)

- [ETL-Interoperability-Adapter](#)
- [HL7 and SMS Interoperability Demo](#)
- [Twitter Sentiment Analysis with IRIS](#)
- [Healthcare HL7 XML](#)
- [RabbitMQ adapter](#)

2. [Interoperabilityを使ってみよう!](#) (日本語)

- Interoperabilityの動作の仕組みやどんな開発が必要になるのか、などを7つの記事でご紹介しています。

3. コンテスト応募方法 ([このページ末尾のビデオ](#)をご参照ください)

4. オンラインコース (無料でお試しいただける [learning.intersystems.com](http://learning.intersystems.com) 上にあるコース)

- [Interoperability for Business](#)

- [Interoperability QuickStart](#)
- [Interoperability Resource Guide - 2019](#)

## 5. ビデオ

- [Intelligent Interoperability](#)
- [Interoperability for Health Overview](#)

### 審査及び投票ルール (英語)

インターシステムズ社のプロダクトマネージャ、Developer Communityのモデレータ、グローバルマスターアドボケイト (VIPレベル) 等、Developer Community 内での投票も行われます。

コンテストの審査および投票ルールについては[こちら](#)をご覧ください。

# READY. SET. CODE.

### ご応募方法について

以下の応募方法ビデオをご参照ください。

以下、コンテストに応募する迄の手順をご説明します。

コンテスト応募までの流れは以下の通りです ( ビデオでは、3番以降の内容をご紹介します )。

- 1、IRISプログラミングコンテスト用テンプレートを使用して、開発環境を準備します。
- 2、コンテスト用アプリケーションを作成します。
- 3、コンテストの準備が完了したら、ソースコードをローカルのGitリポジトリへコミットします。

初回コミット時に、Gitの初期設定がないためコミットが失敗することがあります。  
その場合は、以下のコマンドでGitユーザ名とEmailを設定します。

```
git config --global user.name "ここにユーザ名"  
git config --global user.email "ここにメールアドレス "
```

- 4、ローカルのGitリポジトリのコミットが完了したら、リモートのGitリポジトリを作成します。

リポジトリ作成後、リモートリポジトリのURLをコピーします。

- 5、リモートのGitリポジトリへPushします。

```
git push ここにリモートのリポジトリのURL
```

6、[OpenExchange](#)にログインし、アプリケーションを追加します。

事前にDeveloper communityで[ユーザアカウントを作成する](#)必要があります。

ログイン後、Profile Applications から Application をクリックし、4

でコピーしたリモートのGitリポジトリのURLを設定します。

アプリケーションを登録すると、画面右上に「Send Approval」のボタンが表示されるので、クリックします。

再度作成したアプリケーションを開くと、「Apply for

Contest」ボタンが表示されるので、クリックすると応募が完了します。

[#イベント](#) [#コンテスト](#) [#相互運用性](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#) [#IRIS contest](#) [#Open Exchange](#)

---

ソースURL:<https://jp.community.intersystems.com/post/%E7%AC%AC7%E5%9B%9E-intersystems-iris-%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%9F%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%88interoperability-%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88%EF%BC%89>